毎年 恒例 の 認知症勉強会です。

『アルツハイマー病で脳の働きが悪くなっているのは、通常、記憶や判断に関するわずか5%にも至らない部分だけで、 残りの95%以上は正常に働いています。感情や思考については正常な働きをしているため、喜怒哀楽がはっきりと表れます。そのことを周りの人が理解していれば、感情豊かな交流も可能です。（順天堂大学院教授 新井平伊）』 （関口祐加 著「ボケたっていいじゃない」より）

『"認知症になったらおしまい" ではなく、出来なくなったことより、出来ることやりたいことを大切にして、より良く生きることは可能です。これからも自分が人生の主役です。』 （一般社団法人日本認知症本人ワーキングループ "認知症とともに生きる希望宣言" より）

認知症を 正しく理解し、上手に お付き合い するために、
皆様の ご参加を お待ちしています。

（事前の申し込みは不要です。当日会場にお出で下さい。）

石神町会 地域福祉部、 石神井地域福祉を考える会

認 知 症 勉 強 会

日 時：１１月１７日（木）午前１０時～１１時３０分

場 所：石神井庁舎 ５階 第６会議室

【講 師】石神井地域包括支援センター
鈴木 かづみ 認知症キャラバンメイト、社会福祉士、介護支援専門員

※この勉強会は、「認知症サポーター養成講座」として、開催するものです。

回覧印																